第6学年 道徳科学習指導案

日 時：令和5年2月4日（土）

学 級：6年2組（男子17名 女子13名）

授業者：荒川 知美

1 主題名 自分の特徴を見つめて A 個性の伸長

2 教材名 「あこがれのパティシエ」（新訂 新しい道徳6 東京書籍）

3 本時のねらい

自分の長所を生かしてパティシエで活躍する遠藤さんの生き方を通して、自分の個性や長所を知り、それを積極的に伸ばして将来に生かしていこうとする意欲を育てる

4 本時の展開

	学習活動 ○主な発問	・指導上の留意点★評価
導 入	<p>1 自分のよさについて考える。</p> <p>○あなたのよさは、何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ない。 ・人に優しい。 	<p>・展開後段で、導入との自身の変容を見るため、「よさは無い」でもよしとする。</p>
展 開 前 段	<p>2 教材「あこがれのパティシエ」を読み、個性（強み）について考える。</p> <p>○「これは一度、本場のパリに行って、うでをみがかなきゃ！」と思ってから、遠藤さんはどのような思いで過ごしていったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やりたいことのために全力を尽くしたい。 ・辛いことがあっても、諦めないでがんばろう。 ・知らない土地に行くのは心配だけど、もっと自分の腕をあげるには、がんばるしかない。 <p>◎「楽しくておいしいケーキをつくりたいなって、いつも思っています。」そう思って仕事をしている遠藤さんのよさ（強み）は何でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと上手になりたいと思える向上心。 ・夢をかなえるために、すごく努力できるところ。 ・自分のためだけに努力をしていないところ。 	<p>・教材を聞いた後、児童に感想を問うことで、遠藤さんの生き方に興味をもてるようにする。</p> <p>・仕事に就いても、さらによいものを作れるようになりたいと思っている遠藤さんのよさに気付けるようにする。</p> <p>・遠藤さんのよさは、自分のためだけでなく、周りにもよい影響を与えていることに気付けるように促す。</p>
展 開 後 段	<p>3 自分のよさを見つめ直す。</p> <p>○自分のよさや個性、強みを探しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何事も諦めないところ。 ・人に優しくできること。 <p>○グループで、互いのよいところを伝え合しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵が上手。いつも楽しそうに描いている。 ・運動が得意。できない技を分かりやすく教えてくれる。 	<p>・自分のよさを見つけられない児童のために、教師が一人ずつのよさを書いたカードを用意しておく。</p> <p>★自分のよさや個性を多面的に捉えようとする意欲を高めている。（ワークシート）</p> <p>・4人グループになり、互いのよいところを言い合い、自分のよさを多面的に捉えられるようにする。</p>
終 末	<p>4 個性に関する格言を聞く。</p> <p>○個性に関する格言を紹介する。</p>	<p>・「成功とは自分の個性を最大限に発揮することです。」(オグ・マンディーノ)の格言を紹介する。</p> <p>・自分の個性を発揮して、活躍していったほしいという思いを伝える。</p>